



- Reason -

今日は記念日

何回目かの

週末のラッシュアワー

足取りは重く

いつもの場所で

いつもとは違う

雑踏を刻む

スローモーション

あなたの口から

聞きかせてほしいの

ほんとうは。

未練はいらない

約束もいらない

平気じゃない

平気なんかじゃない

分かってた

ずっと 前から

軽い同調

浮ついた視線

どことなく なんとなく

どうして? なんて

あなたは知らない

それなのに

あなたの胸に

逃げてしまう優柔不断

ずるいのは

怖いから？

不憫だね

愚問だね

曇らせたなら いびつな愛

確かめないで これ以上

繋ぎとめるもの

もう 何もないわ。

殺風景だね

そんなのは

それなりに演じてた幸福

気が付けば 迷いに変わってた

ごめんねは

いつも 私の方から

だけど

二度と 振り返らない

突き放すの

こんなにも 頑なに震える唇で

今度は 私の方から

らしくない call . . .